

子どもとのコミュニケーション

子どもとのより良いコミュニケーションは、子どもだけでなく家庭全体を明るくします。そのことが大切だと分かってはいても、仕事や日常生活などに追われ、「子どもと良いコミュニケーションをとっているかなあ?」「より良いコミュニケーションってなんだろう?」などと不安を感じている保護者の方も、少なからずいることでしょう。

子どもとのより良いコミュニケーションは、最も基本的な人間関係である親子関係を良くしていきます。「子どもとのコミュニケーション」のとり方について、少しふりかえてみませんか。

Communication

親子の「コミュニケーション」のチカラ!!

親子のより良いコミュニケーションが、子どもを変えます。

1 子どものココロが満タンに

大人が仕事などで疲れて家に帰ってくるように、子どもも家に帰ってきたときには、保育園や幼稚園、学校などで一生懸命活動し、疲れています。親のやさしい言葉は子どもの心にしみわたり、子どもの心のエネルギーになります。

子どもの心のエネルギーが、保育園や幼稚園、学校で頑張ることにつながります。



2 おしゃべり上手・聞き上手に



私ね、今日の昼休みに鬼ごっこをしてね・・・
そしたらね、国語では漢字テストをやったの。
そういえば●●ちゃんにつかまっちゃってね。

子どもは取りとめのない話をすることがあります。そんな時は、会話の中で子どもの話を整理しましょう。

「昼休みに鬼ごっこをして、●●ちゃんにつかまっちゃったの。どんな気持ちだった?」「国語の漢字テストはできたの?」

というように、例えば子どもの言ったことを聞き直すことで、子どもは「分かりやすい話し方」にふれることができます。

また、親の聞き方を子どもはよく見ているので、親の聞き上手は、子どもに良い影響を与えます。親子のコミュニケーションが、子どもの会話力アップにつながるかもしれません。